アメリカン・エキスプレス®・プラチナ・コーポレート・カード
旅行傷害保険のしおり

American Express® Platinum Corporate Card
Travel Accident Insurance

被保険者カード

あなたがアメリカン・エキスプレス®・プラチナ・コーポレート・カード会員として、保険契約者アメリカン・エキスプレス・インターナショナル・インコーポレイテッドに発行された国内旅行傷害保険証券および海外旅行傷害保険証券により、その約款、特約および特約書に従って、被保険者となっていることを証明します。

◆被保険者

アメリカン・エキスプレス・プラチナ・コーポレート・カード会員ご本人様

◆保険金額（国内旅行[注1]）：

傷害死亡・後遺障害保険金	（最高）5,000万円
入院保険金	日額 5,000円
手術保険金	（最高）20万円
通院保険金	日額 3,000円

注1 / アメリカン・エキスプレス・プラチナ・コーポレート・カードでチケットなどを購入された公共交通乗用具に搭乗中の事故、アメリカン・エキスプレス・プラチナ・コーポレート・カードで宿泊料金を支払われる旨をお伝えになった宿泊施設に宿泊中の火災・爆発の事故またはアメリカン・エキスプレス・プラチナ・コーポレート・カードで料金を支払われた宿泊を伴うパッケージ・ツアーに参加中に発生した事故にのみ適用されます。

◆保険金額（海外旅行[注2]）：

保険金の種類	旅行代金[注5]をカードで決済した場合	旅行代金[注3]をカードで決済しない場合
傷害死亡・後遺障害保険金[注3]	（最高）1億円	（最高）5,000万円
傷害治療費用保険金	（最高）1,000万円	（最高）500万円
疾病治療費用保険金	（最高）1,000万円	（最高）500万円
賠償責任保険金	（最高）1億円	（最高）5,000万円
救援者費用保険金	（最高）1,000万円（保険期間中）	（最高）500万円（保険期間中）
携行品損害保険金[注4] （自己負担3,000円）（最高）100万円（保険期間中）	（最高）100万円（1旅行中）	（最高）50万円（1旅行中）

注2 / 海外旅行を目的にご住居（日本国内）を出発されたときから、ご住居にお戻りになるまで（日本出国の前日から入国の翌日まで）の最長90日間補償されます。

注3 / 傷害死亡・後遺障害保険金額は最高1億円です。保険金額が1億円となるのは、ご旅行前に日本国内にてアメリカン・エキスプレス・プラチナ・コーポレート・カードで日本出入国のために時刻表に基づいて運航される国際航空機または国際船舶のチケットやパッケージ・ツアーの料金をお支払いになられた場合です。前記条件を満たさない場合には、傷害死亡・後遺障害保険金額は最高5千万円となります。

注4 / 携行品は、1個または1対について10万円が限度となります。なお、3,000円自己負担いただきます。

◆海外旅行／航空便遅延費用

航空便の遅延により生じた宿泊費や食事代、ならびに受託手荷物の遅延や紛失によって衣類や生活必需品の購入に要した費用について補償します。

保険金の種類	旅行代金[注5]のカード決済に関わらず
乗継遅延費用保険金	1回の到着便の遅延について30,000円まで
出航遅延、欠航、搭乗不能費用保険金	1回の出航遅延、欠航もしくは運休または搭乗不能について30,000円まで
受託手荷物遅延費用保険金	1回の受託手荷物の遅延について30,000円まで
受託手荷物紛失費用保険金	1回の受託手荷物の紛失について60,000円まで

注5 / 旅行代金とは、海外旅行の場合、日本出入国のために時刻表に基づいて運航される国際航空機または国際船舶のチケットやパッケージ・ツアーの料金をいいます。

※このカードの内容は概要を説明したものであり、実際のお支払いの可否は、普通保険約款および特約の規定に基づきます。

旅行傷害保険のあらまし

アメリカン・エキスプレス・プラチナ・コーポレート・カード会員ご本人様が、日本国内における旅行時の傷害による死亡・後遺障害など、または日本国外における旅行時の傷害、疾病による損害を被った場合などに表記の金額を限度として保険金をお支払いします。ただし、日本国内の旅行についてはアメリカン・エキスプレス・プラチナ・コーポレート・カードでチケットなどをご購入の公共交通乗用具にご搭乗中の事故、ご予約の際事前に、コーポレート・カードで宿泊料金をお支払いになる旨をお伝えになった宿泊施設での宿泊中の火災・爆発事故、またはアメリカン・エキスプレス・プラチナ・コーポレート・カードで購入された宿泊を伴うパッケージ・ツアーに参加中の事故によって傷害を受けられた場合に補償されます。

◆保険期間

アメリカン・エキスプレス・インターナショナル・インコーポレイテッドに発行された保険証券に表示の保険期間(毎年8月1日より1年間)とします。

◆1被保険者に対する保険金の限度

1事故、1傷害、1疾病による1被保険者あたりの保険金の限度はいかなる場合でも被保険者カード記載の額とし、この記載金額を超えて支払われることはありません。

アメリカン・エキスプレス・プラチナ・コーポレート・カード会員がクレジットカード付帯保険契約のある他のカードをお持ちの場合、国内旅行傷害保険の傷害死亡・後遺障害保険金に関しては、アメリカン・エキスプレス・プラチナ・コーポレート・カードおよびその他のカードに付帯している最も高い保険金額を限度とし、保険金が支払われます。また、海外旅行傷害保険の傷害死亡・後遺障害保険金に関しては、ご所属の法人とアメリカン・エキスプレスとの契約形態が「連帯責任(Joint & Several Liability)」、「限定条件つき連帯責任(Combined Liability)」、および「会社責任(Corporate Liability)」の場合、アメリカン・エキスプレス・プラチナ・コーポレート・カードおよびその他のカードのうち、アメリカン・エキスプレス・プラチナ・コーポレート・カードを含む法人カードに付帯している最も高い保険金額を限度とし、ご所属の法人とアメリカン・エキスプレスの契約形態が「限定責任(Limited Liability)」の場合には、アメリカン・エキスプレス・プラチナ・コーポレート・カード、およびその他のカードのうち個人カードに附帯している最も高い保険金額を限度とし、保険金が支払われます。ただし、法人会員がカード会員のカードご利用金額(コーポレート・エキスプレス・キャッシュを含む)に対し何らかの支払責任を負う契約の場合は、上記の「連帯責任」の契約形態の場合と同様の方法となります。

傷害死亡・後遺障害以外の補償項目については、アメリカン・エキスプレス・プラチナ・コーポレート・カード、その他のカードおよび一般の傷害保険を合算した保険金額を限度とし、かかった費用を保険金としてお支払いします。

注／他のカードや、一般の傷害保険の保険特約によって、取り扱いが異なる場合があります。

◆保険金受取人

死亡保険金については被保険者の法定相続人、その他の保険金については被保険者とします。

◆事故に遭われたら…

事故の日から30日以内に下記通知先までご通知ください。報告が遅れますと保険金のお支払いができない場合がありますのでご注意ください。

◆通知先

＜国内での事故通知先＞

アメリカン・エキスプレス・保険ホットライン

0120-234586(フリーダイヤル／9:00〜17:00／土日祝休)

携帯電話、PHS、自動車電話からもご利用いただけます。

＜引受保険会社＞

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

＜海外の事故通知先＞

「オーバーシーズ・アシスト」センターへご一報ください。

「オーバーシーズ・アシスト」センターがカード会員の方の保険金請求の手続きをお手伝いいたします。

※このしおりの内容は概要を説明したものであり、実際のお支払いの可否は、普通保険約款および特約の規定に基づきます。

Q&A

ご質問にお答えします

Q. ＜旅行傷害保険＞の被保険者は誰ですか？

A. アメリカン・エキスプレス・プラチナ・コーポレート・カード会員ご本人様です。

Q. ＜旅行傷害保険＞の補償内容は、国内と海外ではどう違うのですか？

A. 国内の場合は、公共交通機関に搭乗中の事故、宿泊施設での火災・爆発が原因による事故および宿泊を伴う募集型企画旅行（パッケージ・ツアー）参加中の事故による傷害死亡・後遺障害が補償されます。
注／アメリカン・エキスプレス・プラチナ・コーポレート・カードでお支払いをされた場合にのみ適用されます。
海外の場合はさらに幅広く、事故による傷害死亡・後遺障害のほか、疾病や傷害の治療費、賠償責任、携行品損害、救援者費用などが補償されます。

Q. 私は他のカード付帯の海外旅行傷害保険にも入っていますが、それと合わせてこの保険金は受け取れますか？

A-1. ご所属の法人とアメリカン・エキスプレスとの契約形態が「連帯責任（Joint & Several Liability）」の場合、「限定条件つき連帯責任（Combined Liability）」の場合、「会社責任（Corporate Liability）」の場合、および契約形態が「限定責任（Limited Liability）」で、かつ法人会員がカード会員のカードご利用金額（コーポレート・エキスプレス・キャッシュを含む）に対し何らかの支払責任を負う場合

傷害死亡・後遺障害保険金は、個人カード付帯の海外旅行傷害保険および一般の傷害保険と合わせてお受取りになれます。ただし、カード会員が持っている他の法人カードに同様な旅行傷害保険が付帯されている場合、アメリカン・エキスプレス・プラチナ・コーポレート・カードおよびそれらのカードのうち最も高い保険金額を限度として支払われます。つまり、

1.アメリカン・エキスプレス・プラチナ・コーポレート・カードと他の個人カードとの契約がある場合、カード会員の受け取る保険金額は合算金額になります。

2.アメリカン・エキスプレス・プラチナ・コーポレート・カードと他の法人カードとの契約がある場合、カード会員の受け取る保険金額は合算金額ではなく、それらの契約のうち最も高い保険金額になります。そのうちアメリカン・エキスプレスの支払保険金については以下のとおりとなります。

計算方法）

$$\text{アメリカン・エキスプレス保険金} = \text{最も高い保険金額} \times \frac{\text{（アメリカン・エキスプレス分）}}{\text{（アメリカン・エキスプレス分＋他社法人カード分）}}$$

A-2. ご所属の法人とアメリカン・エキスプレスとの契約形態が「限定責任（Limited Liability）」の場合
＊ただし、法人会員がカード会員のカードご利用金額（コーポレート・エキスプレス・キャッシュを含む）に対し何らかの支払責任を負う場合は除く。

傷害死亡・後遺障害保険金は、他の一般の傷害保険と合わせてお受取りになれますが、他の個人カードに同様な旅行傷害保険が付帯されている場合、傷害死亡・後遺障害保険金はアメリカン・エキスプレス・プラチナ・コーポレート・カードおよびそれらのカードのうち最も高い保険金額を限度として支払われます。つまり、

1.アメリカン・エキスプレス・プラチナ・コーポレート・カードと他の法人カードとの契約がある場合、カード会員の受け取る保険金額は合算金額になります。

2.アメリカン・エキスプレス・プラチナ・コーポレート・カードと他の個人カードとの契約がある場合、カード会員の受け取る保険金額は合算金額ではなく、それらの契約のうち最も高い保険金額になります。そのうちアメリカン・エキスプレスの支払保険金については以下のとおりとなります。

計算方法）

$$\text{アメリカン・エキスプレス保険金} = \text{最も高い保険金額} \times \frac{\text{（アメリカン・エキスプレス分）}}{\text{（アメリカン・エキスプレス分＋他社個人カード分）}}$$

注1／ご所属の法人とアメリカン・エキスプレスとの契約形態については、ご所属の法人の管理責任者にお問い合わせください。
注2／他のカードや、一般の傷害保険の保険特約によって、取り扱いが異なる場合があります。

Q. ホテルや旅館などでは普通後払いですが、支払い前の事故も補償されるのですか？

A. アメリカン・エキスプレス・プラチナ・コーポレート・カード会員が日本国内における宿泊の予約をされ、アメリカン・エキスプレス・プラチナ・コーポレート・カードでお支払いになることをホテルなどの宿泊施設に伝えていたことが確認できる書類があれば、補償の対象となります。

Q. 事故にあっても、保険金を受け取れないような例外はありますか？

A. 例外は、自殺、戦争、被保険者またはその保険金受取人の故意などです。

Q. 保険金受取人は誰ですか？

A. 被保険者が死亡された場合は、その法定相続人が受取人となります。その他の場合は、被保険者ご本人が受取人となります。

Q. 事故がおきた場合、どちらに連絡すればいいのですか？

A. 事故にあわれた日から30日以内に0120−234586（フリー・ダイヤル）アメリカン・エキスプレス・保険ホットラインまでご連絡ください。海外の場合は、＜オーバーシーズ・アシスト・センター＞へご報告いただければ、アメリカン・エキスプレス・プラチナ・コーポレート・カード会員の保険請求手続きをお手伝いいたします。

Q. 何回か海外出張し、2回携行品の盗難にあった場合、2度目の損害も補償されますか？

A. もちろん、何度でも補償の対象になります。ただし、1回の海外出張について合計100万円（旅行代金をカードで決済しない場合は50万円）、保険期間中（8月1日より1年間）で合計100万円が限度となります。（1回の事故につき自己負担額は3,000円となります。また、1個または1対について10万円が限度となります）

Q. ＜旅行傷害保険＞の証として、何を保管していなければいけませんか？

A. 国内の公共交通機関の場合、その公共交通機関のチケットあるいはパッケージ・ツアーをコーポレート・カードで購入されたことが確認されなければなりませんので、「売上票」の「お客様控」を大切に保管しておいてください。海外で事故にあわれた場合は、それを証明する書類や治療などに要した費用を証明する書類が必要になります。

本サービスについて、ご不明な点等ございましたら
コーポレート・プラチナ・コンシェルジェ・サービス
0120-974990（24時間・年中無休）
までお問い合わせください。

旅行傷害保険のお支払いに関して

注）保険金額の詳細につきましては、被保険者カードをご確認ください。

保険金の種類		保険金をお支払いする場合	お支払いする保険金	保険金をお支払いできない主な場合
国内旅行	傷害死亡保険金	急激かつ偶然な外来の事故による傷害が原因で事故の日から らその日を含めて180日以内に死亡された場合。	死亡保険金額全額を被保険者の法定相続人にお支払いします。 （注）死亡保険金と後遺障害保険金は重複してお支払いしますが、支払保険金の総額は傷害死亡・後遺障害保険金額をもって限度とします。	●被保険者または保険金受取人の故意による傷害。 ●ケンカや自殺行為、犯罪行為による傷害。 ●戦争、その他の変乱、核物質の影響による傷害 ●国内旅行傷害保険においては、地震・噴火または津波による傷害。 ●被保険者の疾病、または心神喪失による傷害。 ●頸部症候群（いわゆる「むちうち症」）または腰痛で医学的他覚所見のないもの。 ●無免許・酒酔運転による傷害。 ●山岳登はん、スカイダイビングなど危険な運動による傷害。 ●旅行前にすでに発生していた事故による傷害。 など
	傷害後遺障害 保険金	急激かつ偶然な外来の事故による傷害が原因で事故の日からその日を含めて180日以内に身体の一部を失ったり、またはその機能に重大な障害が残った場合。	後遺障害の程度に応じて、後遺障害保険金額の3%～100%をお支払いします。 傷害後遺障害保険金額×３～１００%＝傷害後遺障害保険金の額 （注）ただし、保険期間を通じて合算し傷害後遺障害　保険金額が限度となります。	
	入院保険金	急激かつ偶然な外来の事故による傷害が原因で事故の日からその日を含めて7日経過後においてもなお入院保険金の支払いを受けるべき状態にある場合。	事故の日からその日を含めて180日以内の入院日数1日につき、1日目の入院からご契約の入院保険金日額をお支払いします。自宅療養でも次のような状態の場合には入院に準ずる様態とみなし、入院保険金日額をお支払いします。 ●両目の矯正視力が0.06以下になっているとき。 ●言葉が全く喋れないとき。 ●咀しゃくが全くできないとき。 など	
	手術保険金	入院保険金をお支払いする場合で、その傷害の治療のために手術を受けられた場合。	入院保険金日額に手術の種類に応じて定めた倍率（10倍・20倍・40倍） を乗じた額をお支払いします。	
	通院保険金	急激かつ偶然な外来の事故による傷害が原因で事故の日からその日を含めて7日経過後においてもなおその事故の直接の結果として、平常の生活または業務に従事することに支障が生じ、かつ通院した場合。	事故の日からその日を含めて180日以内の通院（往診を含みます）日数1日につき、1日目の通院から90日を限度としてご契約の通院保険金日額をお支払いします。ただし、平常の生活または業務に従事することに支障がない程度になおったとき以降の通院に対しては、通院保険金をお支払いしません。	

<table>
<tr><th colspan="2">保険金の種類</th><th>保険金をお支払いする場合</th><th>お支払いする保険金</th><th>保険金をお支払いできない主な場合</th></tr>
<tr><td rowspan="5">海外旅行（補償の対象となる海外旅行の期間は最長90日となっております。）</td><td>傷害死亡保険金</td><td>海外旅行中の急激かつ偶然な外来の事故による傷害が原因で事故の日からその日を含めて180日以内に死亡された場合。</td><td>死亡保険金額全額を被保険者の法定相続人にお支払いします。
（注）死亡保険金と後遺障害保険金は重複してお支払いしますが、支払保険金の総額は傷害死亡・後遺障害保険金額をもって限度とします。</td><td rowspan="3">●被保険者または保険金受取人の故意による傷害。
●ケンカや自殺行為、犯罪行為による傷害。
●戦争、その他の変乱、核物質の影響による傷害
●国内旅行傷害保険においては、地震・噴火または津波による傷害。
●被保険者の疾病、または心神喪失による傷害。
●頸部症候群（いわゆる「むちうち症」）または腰痛で医学的他覚所見のないもの。
●無免許・酒酔運転による傷害。
●山岳登はん、スカイダイビングなど危険な運動による傷害。
●旅行前にすでに発生していた事故による傷害。
など</td></tr>
<tr><td>傷害後遺障害保険金</td><td>海外旅行中の急激かつ偶然な外来の事故による傷害が原因で事故の日からその日を含めて180日以内に身体の一部を失ったり、またはその機能に重大な障害が残った場合。</td><td>後遺障害の程度に応じて、後遺障害保険金額の3%～100%をお支払いします。
傷害後遺障害保険金額×3～100%＝傷害後遺障害保険金の額
（注）ただし、保険期間を通じて合算し傷害後遺障害保険金額が限度となります。</td></tr>
<tr><td>傷害治療費用保険金</td><td>海外旅行中の急激かつ偶然な外来の事故による傷害のため医師の治療を受けられた場合。</td><td rowspan="2">1回の事故・病気につき、事故の日（疾病の場合は医師の治療を開始した日）からその日を含めて180日間に要した次の費用のうち現実に支出し、かつ引受保険会社が妥当と認めた金額を傷害・疾病治療費用保険金限度額の範囲内でお支払いします。
①治療・入院関係費など②入院または通院のための交通費③入院により必要となった国際通信費・身の回り品購入費（20万円を限度とします。ただし、身の回り品購入費については5万円限度）。
（注1）日本国内で治療を受けられたとき、自己負担額として被保険者が医療機関に直接支払う費用をお支払いします。
（注2）海外で治療を受けられたとき、被保険者が医療機関に直接支払う費用をお支払いします。
（注3）日本国内で治療を受けられ、健康保険、労災、保険などから支払いがなされ、被保険者が直接支払わなくてもよい部分、また、海外においても同様の制度がある場合、その制度により被保険者が医療機関に直接支払うことが必要とされない部分はお支払いできません。
（注4）お支払いを立証する請求書および領収書の原本をご提出いただきます。</td></tr>
<tr><td>疾病治療費用保険金</td><td>①海外旅行中または旅行終了後72時間以内に発病し、かつ医師の治療を開始された場合。ただし旅行終了後に発病された場合は旅行中に原因が発生したものに限ります。
②海外旅行中に感染した以下の特定の伝染病（コレラ、ペスト、天然痘、発疹チフス、ラッサ熱、マラリア、回帰熱、黄熱、重症急性呼吸器症候群、エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、マールブルグ病、コクシジオイデス症、デング熱、顎口虫病、ウエストナイル熱、リッサウイルス感染症、腎症候性出血熱、ハンタウイルス肺症候群、高病原性鳥インフルエンザ、ニパウイルス感染症、赤痢、ダニ媒介性脳炎、腸チフス、リフトバレー熱、レプトスピラ症）のために旅行終了後14日以内に医師の治療を開始された場合。</td><td>●被保険者または保険金受取人の故意による病気。
●妊娠、出産、早産または流産およびこれらに起因する病気。
●頸部症候群（いわゆる「むちうち症」）または腰痛で医学的他覚所見のないもの。
●歯科疾病
●旅行前にすでに発病していた病気。
など</td></tr>
<tr><td>賠償責任保険金</td><td>海外旅行中に誤って他人を死傷させたり、他人の財物（レンタル業者から被保険者が賃借した旅行用品を含みます）を壊したため、法律上の賠償責任を負った場合。なお、会員が所有・使用または管理している物の損害に関する損害賠償責任はお支払いできませんが、以下の場合はお支払いします。
（イ）ホテルの客室ならびに客室内の動産（ただし、被保険者の居住施設内を除く）
（ロ）住居など居住施設内の部屋ならびに部屋内の動産（ただし、被保険者の居住施設内を除く）
（ハ）レンタル業者から契約者または被保険者が直接借用した旅行用品または生活用品</td><td>1回の事故につき賠償責任保険金額を限度として会員が負担することによって被った法律上の損害賠償金をお支払いします。
（注）賠償金額の決定には事前に引受保険会社の承認を必要とします。</td><td>●心神喪失に起因する事故。
●航空機、船舶、車両の所有・使用・管理に起因する事故。
●会員の所有・使用・管理による不動産に起因する事故。
●会員と第三者との間の損害賠償に関する約定により加重された賠償責任。
●職務遂行に直接起因する事故。
●親族に対する事故。
など</td></tr>
</table>

保険金の種類		保険金をお支払いする場合	お支払いする保険金	保険金をお支払いできない主な場合
海外旅行(補償の対象となる海外旅行の期間は最長90日となっております。)	携行品損害 保険金	海外旅行中に被保険者が所有し携行する身の回り品(カメラ、宝石、衣類など)が盗難、破損、火災などの偶然な事故により損害を受けた場合。 (注)現金、小切手、クレジットカード、コンタクト・レンズ、各種書類稿本、設計書、図案、帳簿その他これに準ずる物などは対象となりません。	携行品1個または1対について10万円を限度として時価額または修繕費のいずれか低い額をお支払いします。ただし、携行品保険金額をもって保険期間中1年間の支払いの限度とします。 鉄道・船舶の乗車船券、航空券、宿泊券、観光券および旅行券の損害については5万円、パスポートの損害については旅券の再取得費用または渡航書の取得費用として最寄の在外公館所在地へ赴く被保険者の交通費、領事館に納付した再発給手数料および電信費を1回の事故について5万円を限度としてお支払いします。 (注)1回の事故ごとに損害額のうち3,000円(免責金額)はご自身で負担していただきます。	●公共団体の公権力の行使(TSA*など) *Transportation Security Administration テロ防止のために機内預りのスーツケースなどが、公権力の行使により開けられた際の損害など ●携行品の瑕疵または自然の消耗。 ●携行品の置き忘れ、または紛失。 ●被保険者本人以外が所有する携行品の損害(借用物や預り品など) ●山岳登はんやハンググライダーなど危険な運動を行っている間の当該運動に用いる用具。 ●液体の流出。 ●外来の事故に起因しない電気的事故。 ●携行品が居住施設内にある間に発生した事故。 など
	救援者費用 (傷害や遭難時の出費) 保険金	海外旅行中に ①急激かつ偶然な外来の事故により遭難(行方不明を含みます)された場合。ただし被保険者の生死が確認できた後に発生した費用は対象になりません。 ②傷害により、事故の日からその日を含めて180日以内に死亡または7日以上継続して入院された場合。 ③病気により死亡された場合。 ④発病した病気がもとで旅行終了後その日を含めて30日以内に死亡された場合。ただし旅行中に医師の治療を開始および継続して受けていた場合に限ります。 ⑤発病し医師の治療を受け7日以上継続して入院された場合。	現地に赴く、被保険者またはその法定相続人の方が支出した次の費用を救援者費用保険金額の範囲内でお支払いします。現地とは、海外における事故発生地点または収容先を指します。 ①捜索救助費用②現地との国際航空運賃など交通費(救援者3名まで) ③現地および現地までの行程におけるホテルなど宿泊施設の客室料(救援者3名まで、1 名につき14日分まで) ④現地からの移送費用 ⑤渡航手続費および現地での諸雑費(20万円限度、入院治療に伴う諸雑費として傷害または疾病治療費用保険金が支払われるべき費用は除きます)。	●被保険者または保険金を受け取るべき者の故意による事故。 ●危険な運動による事故。 ●ケンカや自殺行為、犯罪行為による事故。 ●無資格運転、酒酔運転・麻薬など使用中に生じた事故(無資格・酒酔運転による事故で死亡された場合を除きます。) など

海外旅行／航空便遅延費用

海外旅行を目的にご住居（日本国内）を出発されたときから、ご住居にお戻りになるまで（日本出国の前日から入国の翌日まで）の最長90日間補償されます。

保険金の種類	保険金を支払う場合（支払責任）	支払われる保険金（費用の範囲）	備　考
乗継遅延費用保険金 （最高30,000円）	被保険者が航空便を乗り継ぐ場合において、乗り継ぎ地点へ到着する被保険者の搭乗した航空便の遅延によって乗り継ぎ地点から出発する被保険者の搭乗する予定だった航空便に搭乗することができず、到着便の実際の到着時刻から4時間以内に出発便の代替となる他の航空便を利用できなかったとき。	①ホテルなど客室料 乗り継ぎ地点において、出発便の代替えとなる他の航空便が利用可能となるまでの間に被保険者が負担したホテルなどの宿泊料 ② 食事代 乗り継ぎ地点において、出発便の代替えとなる他の航空便が利用可能となるまでの間に被保険者が負担した食事代金 1回の到着便の遅延について30,000円まで	●必要書類 a）航空会社証明書 ・遅延時間記載があるもの b）ホテル客室料領収 c）食事代領収書原本
出航遅延、欠航、 搭乗不能費用保険金 （最高30,000円）	被保険者が搭乗する予定だった航空便について、出航予定時刻から4時間以上の出航遅延、航空便の欠航もしくは運休または当該航空会社の搭乗予約受付業務のかしによる搭乗不能が生じ、当該航空便の出航予定時刻から4時間以内に代替えとなる他の航空便を利用できないとき。	① 食事代 出航地において、当該航空便の代替えとなる他の航空便が利用可能となるまでの間に負担した食事代 1回の出航遅延、欠航もしくは運休または搭乗不能について30,000円まで	●必要書類 a）航空会社証明書 ・遅延時間記載があるもの ・欠航証明書、航空会社の受付業務のかしによる搭乗不能がわかるもの b）食事代領収書原本
受託手荷物遅延費用保険金 （最高30,000円）	被保険者が搭乗する航空便が予定していた目的地に到着してから6時間以内に、被保険者が携行する身の回り品で、かつ、航空便の搭乗時に当該航空会社が運搬を受託した手荷物が予定していた目的地に運搬されなかったために、被保険者が予定していた目的地において費用を負担することによって損害を被ったとき。	① 衣類購入費用 受託手荷物の中に、下着、寝間着など必要な衣類が含まれていた場合で、被保険者が当該目的地においてこれらの衣類を購入し、または貸与を受けたときの費用 ※普段着とは違った利用形態をとったものは不可 ② 生活必需品購入費用 受託手荷物の中に、洗面用具、剃刀、くしなどの生活必需品（上記の衣類を除く）が含まれていた場合で、被保険者が当該目的地においてこれらの生活必需品を購入し、または貸与を受けた時の費用 ※メガネや時計・貴金属類などは対象外 1回の受託手荷物の遅延について30,000円まで	●必要書類 a）航空会社証明書 ・受託手荷物の到着予定時間と実際に受託手荷物が到着した時間がわかるもの b）衣類購入費領収書原本 c）生活必需品購入領収書原本
受託手荷物紛失費用保険金 （最高60,000円）	被保険者が搭乗する航空便が予定していた目的地に到着してから48時間以内に、受託手荷物が予定した目的地に運搬されなかった場合に、当該受託手荷物は紛失したものと見なし、被保険者が予定した目的地において費用を負担することによって損害を被ったとき。	航空便が予定していた目的地に到着してから96時間以内に被保険者が予定していた目的地において負担した① 、②の費用 ① 衣類購入費用 ② 生活必需品購入費用 1回の受託手荷物の紛失について60,000円まで ※受託手荷物遅延費用と受託手荷物紛失費用においてそれぞれに条件を満たした場合、お支払いする費用は両者の合算を限度額とします。 （6時間以上－30,000円 結果的に48時間以上－60,000円 合計90,000円）	●必要書類 a）航空会社証明書 ・受託手荷物の到着予定時間と実際に受託手荷物が到着した時間がわかるもの b）衣類購入費領収書原本 c）生活必需品購入領収書原本

Insurance Certificate

This is to certify that you, as an American Express Platinum Corporate Card Member, are insured under the Domestic Travel Accident Policy and the Overseas Travel Accident Insurance Policy, issued to American Express International, Inc. as the Policy holder, subject to the provisions and conditions of the said policies, of the endorsements and the agreement thereto.

♦Insured Person(s)

American Express Corporate Card Member.

♦Insurance Coverage Amount (Domestic Travel)

Accidental loss of life and/or Physical Impediment	(maximum) ¥50,000,000
Hospitalization	(maximum) ¥5,000 per day
Operation	(maximum) ¥200,000
Outpatient	(maximum) ¥3,000 per day

Note:1) In the case of domestic travel, this insurance applies only when bodily injury was sustained due to an accident while on board a public conveyance*, for which payment was made with the American Express Corporate Platinum Card or in an accident due to fire or explosion while staying at hotels that were reserved and for which payment with the American Express Corporate Platinum Card was indicated or to an accident while taking part in an overnight package tour, the payment for which was made by American Express Corporate Platinum Card.

* For the purpose of the Insurance Policy, a public conveyance means scheduled transportation facilities such as aircraft, trains, ships, buses etc. operated by organizations managing business in accordance with laws or licenses controlling such business.

♦Insurance Coverage Amount (Overseas Travel [Note:2)])

Insurance Coverage	With Card Use	Regardless of Card Use
Accidental loss of Life and/or Physical Impediment [Note:3)]	(Maximum) ¥100,000,000	(Maximum) ¥50,000,000
Accidental Medical Impediment	(Maximum) ¥10,000,000	(Maximum) ¥5,000,000
Sickness Medical Impediment	(Maximum) ¥10,000,000	(Maximum) ¥5,000,000
Personal Liability	(Maximum) ¥100,000,000	(Maximum) ¥50,000,000
Rescuer's Expense	(Maximum) ¥10,000,000 [Note:5)]	(Maximum) ¥5,000,000 [Note:5)]
Baggage [Note: 4)] (Maximum) ¥1,000,000 [Note:5)]	(Maximum) ¥1,000,000 (per trip)	(Maximum) ¥500,000 (per trip)

Note: 2) This insurance is effective from the time of departure from insured residence in Japan until the time of return to the residence but the term of travel shall be within 90 days.
Note: 3) The ¥100,000,000 indemnification(maximum) is applied when the insured purchases tickets of international flights or cruises based on time schedules of departing and arriving in Japan or he/she pays package tours by American Express Platinum Corporate Card. In case those aforementioned conditions are not satisfied, the indemnification is ¥50,000,000 (maximum).
Note: 4) Carrying items are covered up to ¥100,000 per one or one pair of items with ¥3,000 deduction.
Note: 5) Per insurance period

♦Flight Delay Insurance

American Express Corporate Platinum Card Members are protected from any additional lodging and dining costs that may results from unexpected delays in flights.
American Express will also cover any damage and loss of clothing and travel essentials due to luggage delays and losses.

Insurance Coverage	Regardless of Card Use
Transfer Delay	Maximium ¥30,000 per arrival delay
Departure Delay, Boarding Failure, and Flight Cancellation	Maximium ¥30,000 per departure delay, cancellation, or unable to board event
Delayed Arrival of Checked Luggage	Maximium ¥30,000 per delay of checked luggage
Lost Checked Luggage Expenses	Maximium ¥60,000 per loss of checked luggage

Outline of Travel Accident Insurance

When an American Express Platinum Corporate Card Member sustains loss of life or physical impediment in Japan, or sustains a loss, sickness, or injuries outside of Japan, the indemnities up to the aforementioned amount will be paid. In the case of domestic travel, this insurance applies only when bodily injury was sustained due to an accident while on board a public conveyance for which payment was made with his/her American Express Corporate Card, or fire or explosion while staying at a hotel which the Corporate Card Member reserved and informed of his/her choice of payment by his/her Corporate Card, or an accident while taking part in an overnight package tour for which payment was made by American Express Corporate Card.

♦Insurance Period

The insurance period is stated in the Insurance Policy issued to American Express International, Inc. and is effective for one year from August 1 every year.
(The insurance period is scheduled to be automatically renewed thereafter.)

♦Limit of Indemnity per Insured

The limit of indemnity per insured as per accident, per injury or per sickness is to be, under any circumstances, the amount stated on the Insurance Certificate and there will be no payment exceeding that stated amount.
When the American Express Corporate Card Member possesses other card(s) and such card(s) offer the same type of insurance, the total indemnity limit for all such insurance benefits will be the maximum loss of life indemnity and physical impediment indemnity offered by any one such card in the case of Domestic Travel Accident. In the case of Overseas Travel Accident, when the Corporate Card Liability Type is specified as "Joint & Several Liability," "Combined Liability," or "Corporate Liability" based on the agreement made by your company and American Express, the total indemnity limit for all such insurance benefit will be the highest maximum loss of life indemnity and physical impediment indemnity offered by any one of the corporate cards. When the Corporate Card Liability Type is specified as "Limited Liability" based on the agreement made by your company and American Express, the total indemnity limit for all such insurance benefits will be the highest maximum loss of life indemnity and physical impediment indemnity offered by the American Express Corporate Card and any other personal card. However, it will be handled in the same way as "J&S Liability" when your company is liable for any charges, including those arising from Corporate Express Cash.
Regarding the coverage other than loss of life indemnity and physical indemnity, actual expenses occurred shall be paid within the total indemnity amount offered by any one such card and general accident insurance.
Note: The conditions may differ depending on special policy conditions of the other card(s).

♦Beneficiary

The beneficiary of the loss of life indemnity is to be an heir-at-law ※ of the insured; other indemnities are paid to the insured himself.
※ The definition of heir-at-law is subject to the terms of the Japanese Civil Code.

♦When Involved in an Accident

・Please submit an accident report to the address below within 30 days from the date of the accident. Please note that delay in submitting the report may result in the indemnity not being paid.
When loss of life or physical impediment occurred as a result of the accident, please report it immediately to the insurance company noted below and file a claim according to instructions received.
・Where to report an accident:

Sompo Japan Insurance Inc.
0120-234586 (Toll Free, 9:00a.m.-5:00p.m., Monday through Friday, closed Sat/Sun/holidays)
Answers to all types of phones including mobiles.

・In cace of an accident overseas, please contact the "Overseas Assist Center" and the staff at the center will assist you in filing a claim.

This leaflet explains the outline of the insurance.
Actual payment of your claims shall be based on the General Provisions and Coverage of the Travel Accident Insurance and Rider Clauses.

Q & A

Q. Who is the insured person?

A. American Express Corporate Card Members

Q. Are there any differences between domestic and overseas insurance coverage?

A. In the case of domestic travel, you are covered for loss of life or physical impediment, when bodily injury was sustained due to an accident while on board a public conveyance or in an accident due to fire or explosion while staying at hotels, or due to an accident while taking part in an overnight package tour.

Note: This insurance applies only when the payment was made with the American Express Corporate Card.

In the case of overseas travel, the coverage is even wider, you are covered not only for loss of life or physical impediment due to an accident but also for accident and medical impediment, personal liability, baggage indemnity and for rescuer's expense.

Q. I am covered by overseas travel accident insurance provided under other credit cards as well, but will my indemnity be paid together with indemnity of the other insurance program?

A-1. When the Corporate Card Liability Type is specified as "Joint & Several Liability," "Combined Liability," or "Corporate Liability" based on the agreement made by your company and American Express, or when the Corporate Card Liability Type is specified as "Limited Liability" and your company is liable for any charges, including those arising from Corporate Express Cash:

Loss of life/physical impediment insurance amount may be received together with other overseas travel accident insurance amounts provided by other personal card(s) and general accident insurance amounts. However, if similar travel accident insurance coverage is provided by any other corporate card held by a Card Member, the loss of life/physical impediment insurance amount will be paid up to the highest insurance amount offered by among American Express and the other card companies, i.e.:

1. When a Card Member has an account agreement with the American Express Corporate Card and any other personal card(s), the insurance amount that he/she receives shall be the combined amount.
2. When a Card Member has an account agreement with the American Express Corporate Card and any other corporate card(s), the insurance amount that he/she receives shall be the highest insurance amount provided by any single account agreement, rather than the combined amount. The insurance amount that will be offered by American Express is calculated based on the following formula:
   Calculation method
   Insurance amount offered by American Express
   = The highest insurance amount

$$\times \frac{\text{(American Express portion)}}{\text{(American Express portion + other corporate card(s) portion)}}$$

A-2. When the Corporate Card Liability Type is specified as "Limited Liability" based on the agreement made by your company and American Express except when your company is liable for any charges, including those arising from Corporate Express Cash:

Loss of life/physical impediment insurance amount may be received together with other general accident insurance amounts. However, if similar travel accident insurance coverage is provided by other personal card(s), the loss of life/physical impediment insurance amount will be divided proportionally among American Express and the other card companies, and paid up to the highest insurance amount offered by any one of the card companies, i.e.:

1. When a Card Member has an account agreement with the American Express Corporate Card and any other corporate card(s), the insurance amount that he/she receives shall be the combined amount.
2. When a Card Member has an account agreement with the American Express Corporate Card and any other personal card(s), the insurance amount that he/she receives shall be the highest insurance amount provided by any single account agreement, rather than the combined amount. The insurance amount that will be offered by American Express is calculated based on the following formula:
   Calculation method
   Insurance amount offered by American Express
   = The highest insurance amount

$$\times \frac{\text{(American Express portion)}}{\text{(American Express portion + other personal card(s) portion)}}$$

Note 1: For details about liability type agreed between your company and American Express, please contact your Authorizing Officer.
Note 2: Handling may differ depending on special contract clauses specified by other card(s) or general accident insurance.

Q. Accommodation fee is usually paid afterward, but will an accident be covered before the payment was actually made?

A. In cases when domestic hotels were reserved, the payment with the American Express Corporate Card was indicated, and the evidence to prove this is submitted, you will be covered by the insurance.

Q. Are there any cases in which indemnity will not be paid?

A. Major cases in which indemnity will not be paid include injury inflicted by suicidal or criminal conduct by the insured and injury inflicted due to war.

Q. Who is the beneficiary?

A. The beneficiary of the loss of life indemnity is to be heir-at-law. Other indemnities are paid to the insured himself.

※ The definition of heir-at-law is subject to the terms of the Japanese Civil Code.

Q. When involved in an accident, where should I report the accident?

A. Please report the accident to 0120-234586 (Toll-free) within 30 days from the date of the accident. In case of an accident overseas, please contact one of our "Overseas Assist Center" and the staff at the center will assist you in filing claim.

Q. When I have my personal belongings stolen during two different business trips, will both of them be insured?

A. The maximum amount of payment during one business trip shall be limited up to ¥1,000,000(¥500,000 regardless of card use) and its payment during the insurance term (12 months from August 1) will not exceed ¥1,000,000.

Q. Are there any document copies I need to keep when submittiing an indemnity claim?

A. When involved in an accident in Japan, a copy of "Record of Charges" will be necessary to prove the purchase of a ticket of a public conveyance. When involved in an accident overseas, the Card Member is required to submit an accident report and any evidence to prove the amount paid for the medical treatment.

For further information concerning this service, please contact our Membership Service Center

0120-974990

(Toll-free, 24hours 7days a week)

Payment of Indemnity

*The term of overseas travel shall be within 90 days for this insurance being effective.

<table>
<tr><th>Type of Coverage
Overseas Travel</th><th>Indemnity Payable Cases</th><th>Indemnity to be Paid</th><th>Major Exclusions</th></tr>
<tr><td>Death</td><td>In the case of death which occurs as a result of bodily injury caused by an accident and within 180 days of the date of the sudden and external accident.</td><td>The total amount for death is paid to the heir at law.
※The definition of heir-at-law is subject to the terms of the Japanese Civil Code.</td><td rowspan="3">● Bodily injury intentionally caused by the insured or by the beneficiary.
● Bodily injury caused by recklessly aggressive, suicidal or criminal conduct of the insured etc.
● Bodily injury caused by war or other disturbance, or nuclear reaction.
● Bodily injury caused while driving a car without a driving license or under influence of alcohol.
● Medical expense for injury concerning cervical syndrome (generally known as “whiplash syndrome”) or back pain without medical objective symptoms, regardless, of the cause of such symptoms.</td></tr>
<tr><td>Disability</td><td>In the case of Permanent Disability which occurs as a result of bodily injury caused by an accident and within 180 days of the date of the sudden and extermal accident.</td><td>3% – 100% of Permanent Disability Amount Insured is paid according to the degree of disability suffered.
(Note)The Death indemnity and the Residual Disability indemnity claims can overlap. However, the limit of the total indemnity is to be the amount for the Death.</td></tr>
<tr><td>Accidental Medical Expense</td><td>When medical treatment by a doctor is received for bodily injury caused by an accident while traveling abroad.</td><td rowspan="2">Per one accident or sickness, the indemnity is paid for the actual amount incurred for items specified below for a period of 180 days from the date of the accident or from the day on which the doctor’s medication started, up to the designated maximum insured amount for Accident and/or Sickness Medical Expense and to the extent the underwriting insurance company deems appropriate:
(1) Expense relevant to medical examination and treatment.
(2) Transportation expenses for hospital confinement or hospital visit.
(3) Up to ¥200,000 per accident/sickness for expenses necessitated by hospitalization, for international communication or purchase of personal effects (personal effects alone limited to ¥50,000)
(Note 1) When the insured receives medical treatment in Japan, the indemnity is for the expenses that should be borne by the insured personally and which he/she pays directly to the medical facilities of his/her own account.
(Note 2) When the insured receives medical treatment outside Japan, the indemnity is for the expenses he/she pays directly to the medical facilities
(Note 3) There is no indemnity for the portion which the insured is not required to pay directly to the medical facilities when he/she receives medical treatment in Japan and for which the payment is made by Social Health Insurance or Worker’s Compensation etc., or for the portion which the insured is not required to pay directly to the medical facilities in foreign countries where similar systems exist.
Note: 4) It is required to submit any bill or receipt to prove the payment.</td></tr>
<tr><td>Sickness Medical Expense</td><td>(1) When sickness o ccurs and medical t reatment by a doctor commences while traveling abroad or within 72 hours of completion of the trip. In cases where the sickness starting after completion of the trip, the indemnity is payable only when the cause of the sickness arose during the trip.
(2) When medical treatment by a doctor commences within 14 days of completion of the trip for the specified infectious disease (cholera, malaria, recurrent fever or yellow fever) contracted while traveling.</td><td>● Sickness intentionally caused by the insured or beneficiary
● Pregnancy, delivery, miscarriage or sickness resulting from these
● Dental sickness
● A sickness received medical treatment by a doctor of which the cause arose before the commencement of the covered period of overseas travel or after the termination of thereof, etc.</td></tr>
</table>

Type of Coverage Overseas Travel	Indemnity Payable Cases	Indemnity to be Paid	Major Exclusions
Liability Insurance	When the insured causes death or bodily injury to a 3rd party or causes damage to a 3rd party's property (including goods the insured rented from rental agencies) and is held legally liable for it. Damages to properties caused by possession, use, management are not indemnified except the following properties. (1) Hotel rooms and movable properties in hotel (2) Rooms in residence and movable properties in residence (3) Travel goods or daily goods rented to insured or contractor	Up to the designated maximum insured amount per accident, payment is made to c over the amount of damages the insured is legally liable for. (Note) The decision on the amount of damages requires prior acknowledgement by underwriting insurance company.	● Unconsciousness ● Accident directly connected to performance of one's job ● Accident against relatives ● Accident caused by possession, use, or management of a car, airplane, or ship. etc.
Baggage Damage	In case the insured's personal effects which he/she owns and carries while traveling abroad (such as cameras, jewelry and clothes) are damaged because of accident such as theft, destruction, fire, etc. (Note) Cash, check, credit card, contact lens, various documents, etc. are excluded.	Indemnity is paid for the current price or repair charge up to ¥100,000 per piece or per pair. If the damaged property is railway, ship, air tickets or coupon tickets for sightseeing or lodging, the amount of loss shall be limited to ¥50,000. If the damaged property is a passport, the amount of loss shall be limited to ¥50,000 for expense of re-issuance of passport or issuance of travel documents for return to Japan. However, the payment per one year is limited to the amount insured under Baggage Insurance. (Note) There is a ¥3,000 deductible charged per accident to be paid by the insured.	● Defect or wear and tear of personal effects. ● Mislaying or loss of personal effects. ● Loss of damage to personal effects that the insured borrows or keeps but that are owned by a corporation, a rental company, or another party, etc.
Rescue Insurance	While traveling abroad (1) When involved in a disaster caused by an accident (including a case of unknown whereabouts except the expenses occurred after confirming the insured safety). (2) In case of death or hospitalization of 7 or more consecutive days due to bodily injury arising within 180 days from the date of the accident. (3) In case of death from sickness. (4) In case of death within 30 days of completion of the trip due to sickness which started while traveling, on the condition that medical care by a doctor was started and continued during the trip. (5) When the insured became ill, received medical care from a doctor, and was hospitalized for 7 or more consecutive days.	Indemnity is paid for expenses incurred by the insured or the heir-at-law for the following items, up to the maximum insured amount for Rescuer's Expenses Insurance. (1) Search & rescue expenses. (2) Transportation to and from the site, such as air fare (up to 3 persons). (3) Room charge of lodging facilities such as a hotel at the site and on the way to the site (up to 3 persons, 14 days per person). (4) Evacuation cost from the site. (5) Overseas trip procedure expenses and miscellaneous expenses at the site (up to ¥200,000; excluding expenses covered under Accident or Sickness Medical Expense Insurance).	● Accident intentionally caused by the insured or the beneficiary. ● Bodily injury caused while engaging in hazardous athletic sports or action, etc.

Type of Coverage Overseas Travel	Indemnity Payable Cases	Indemnity to be Paid	Documentation Required
	Cases Where Indemnity is Paid	**Scope of Expenses**	**Remarks**
Transfer Delay	In cases where a Corporate Platinum Card Member misses his/her flight connection due to aircraft delay, and when an alternative flight is unable to be arranged within 4 hours from the time of the actual time of arrival.	The Company will pay an indemnity of up to ¥30,000 per Transfer Delay for the following expenses: ① Room charges of accommodation facilities; ② Dining expenses; which the insured incurred at the place of departure until the time when another aircraft substituting the aircraft concerned becomes available for boarding	Documents required when claiming indemnity: a) Certificate issued by Airline company (certificate must substantiate the length of time delayed) b) Original receipt for hotel room charges c) Original receipt for dining expenses
Departure Delay, Boarding Failure , and Flight Cancellation	In cases where a Corporate Platinum Card Member misses his/her flight due to departure delay, boarding failure or flight cancellation and when an alternative flight is not provided within 4 hours of the scheduled departure time.	The Company will pay an indemnity of up to ¥30,000 per Departure Delay, Boarding Failure and Flight Cancellation for dining expenses which the insured incurred at the place of departure until the time when another aircraft substituting the aircraft concerned becomes available for boarding.	Documents required when claiming indemnity (as appropriate) a) Certificate issued by Airline company (certificate must substantiate the length of time delayed) b) Certificate of Flight Cancellation c) Document certifying that the boarding failure is due to a fault in booking procedures on the part of the Airline company d) Original receipt for dining expenses
Delayed Arrival of Checked Luggage	In cases where a Corporate Platinum Card Member's luggage deposited to the care of the Airline company for transport is not delivered to the scheduled destination within 6 hours of the arrival of the aircraft.	The company will pay an indemnity of up to ¥30,000 per Delay of Checked Luggage for the following expenses: ① Purchase of clothes; Expenses incurred by a Corporate Platinum Card Member at the destination in purchasing or renting underwear, nightclothes and other indispensable articles of clothing which are contained in the Corporate Platinum Card Member's checked luggage Note: Excludes clothes other than everyday clothes ② Purchase of daily necessities; Expenses incurred by a Corporate Platinum Card Member in purchasing or renting daily necessities such as toiletries, razors, and combs which are contained in the Corporate Platinum Card Member's checked luggage* * Excludes glasses, watches and jewelry.	Documents to be presented when claiming indemnity: a) Certificate issued by Airline company substantiating the scheduled time of arrival of luggage deposited to the care of the Airline company, and the actual time of arrival. b) Original receipt for the purchase of clothes c) Original receipt for the purchase of daily necessities
Lost Checked Luggage Expenses	In cases where a Corporate Platinum Card Member's luggage deposited to the care of the Airline company for transport is not delivered to the scheduled destination within 48 hours of the arrival of the aircraft at the scheduled destination, the luggage is considered "lost".	The Company will pay an indemnity of up to ¥60,000 per Lost Checked Luggage for the following expenses: ① Purchase of clothes; ② Purchase of daily necessities; which the insured incurred at the scheduled destination within 96 hours of the arrival of the aircraft. *In the event that both Delay of Checked Luggage Expenses and Lost Checked Luggage Expenses are paid, the maximum payment will be ¥90,000 upon satisfaction of the requirements.	Documents to be presented when claiming indemnity: a) Certificate issued by Airline company substantiating the scheduled time of arrival of luggage deposited to the care of the Airline company and the actual time of arrival. b) Original receipt for the purchase of clothes c) Original receipt for the purchase of daily necessities

Indemnity period : Up to a maximum of 90 days from the time you leave your home in Japan to the time you return. (Coverage includes the day before departure from Japan, and the day following your return to Japan.)

<table>
<tr><th>Type of Coverage
Domestic Travel</th><th>Indemnity Payable Cases</th><th>Indemnity to be Paid</th><th>Major Exclusions</th></tr>
<tr><td>Death</td><td>In the case of death which occurs as a result of bodily injury caused by an accident and within 180 days of the date of the sudden and external accident.</td><td>The total amount for death is paid to the heir at law.</td><td rowspan="5">● Bodily injury intentionally caused by the insured or by the beneficiary.
● Bodily injury caused by recklessly aggressive, suicidal or criminal conduct of the insured etc.
● Bodily injury caused by earthquake, volcanic eruption and Tsunami.
● Bodily injury caused by war or other disturbance, or nuclear reaction.
● Bodily injury caused while driving a car without a driving license or under influence of alcohol.
● Medical expense for injury concerning cervical syndrome (generally known as “whiplash syndrome”) or back pain without medical objective symptoms, regardless, of the cause of such symptoms.
● Bodily injury caused while engaging in hazardous athletic sports or action, (e.g.mountain climbing, skydiving) etc."</td></tr>
<tr><td>Disability</td><td>In the case o f Permanent Disability which occurs as a result of bodily injury caused by an accident and within 180 days of the date of the sudden and extermal accident.</td><td>3% – 100% of Permanent Disability Amount Insured is paid according to the degree of disability suered.
(Note) The Death indemnity and the Residual Disability indemnity claims can overlap. However, the limit of the total indemnity is to be the amount for the Death.</td></tr>
<tr><td>Hospitalization</td><td>In the case that the insured is still in a state of body to receive the benefits even after seven(7) days of the date of the (sudden and external)accident.</td><td>Hospitalization Benefit is paid according to the number of hospitalized days including the accident day but limited to 180 days. Even in case of home recuperation, to be paid in the following cases them as hospitalization.
・When the corrected eyesight of both eyes is below 0.06
・If talking is not possible at all
・If chewing is not possible at all</td></tr>
<tr><td>Operation</td><td>In the case that the insured has an operation for the treatment of the injury, provided that the Hospitalization Benefit is paid</td><td>The amount of Surgery Benefit is calculated in the following manner. Hospitalization Benefit per day multiplied by the ratios (10 times, 20 times, 40 times) depending on the nature of surgery</td></tr>
<tr><td>Operation</td><td>In the case that you are still unable to conduct your ordinary life or work and need to receive regular medical treatment even after seven (7) days of the date of the (sudden and external)accident</td><td>Outpatient Benefits covers regular medical treatment in the period of 180 days after the accident. The amount of the benefit is calculated in the following manner but limited to 90 days. Outpatient Benefit per day multiplied by number of treatment days</td></tr>
</table>

Note : The English document is a translation of the Japanese "Travel Accident Insurance." In the event of any conflict between the English and Japanese versions, the Japanese original will prevail.

アメリカン・エキスプレス・インターナショナル, Inc.　〒167-8001東京都杉並区荻窪4-30-16